

II.事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道小森高富線 舗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町		
交付金事業実施場所		加賀郡吉備中央町 高富字小脇 地内		
交付金事業の概要	<p>当路線は、パッチング等応急的な補修を行い維持管理をしてきたが、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増え、走行中にハンドルが取られたり、冬期には、ワダチ掘れにたまった雨水等が凍結して滑りやすくなる等危険な状態となっています。そのため、平成26年度から7年計画で全面的な舗装の修繕を実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備をしています。</p> <p>工事概要 舗装修繕工事L=320.0m W=3.2~6.0m 舗装工A=1,223㎡</p>			
総事業費(円)	4,644,000	交付金充当額(円)		4,400,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>当路線は、高富・神瀬・小森地区の重要な連絡道であり、高齢者の多い当地区住民の通所介護(デイサービス)、総合スポーツ公園・道の駅かもがわ円城・役場等へ移動する生活主要道路です。また、大型バスの往来があるため応急的にパッチング等の一部補修を行い維持管理をしてきたが、アスファルト舗装施工後20年余り経ち、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増え、全面的な舗装の修繕が必要になったことから、舗装維持修繕工事を実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備を行うことを目標とします。</p> <p>また、地域の住民をはじめ多くの町民に当事業の理解を深めてもらうために町ホームページへ記載しPRします。</p>			
交付金事業の成果指標	上記成果目標を達成するために全長2,488mのうち59%(1,460m)の工事完了を目標とします。			
交付金事業の成果及び評価	<p>計画どおり整備され、全長2,488mのうち59%(1,460m)の工事を完了しました。地域住民に電源立地地域対策交付金の財源により実施している旨を伝え、聞き取り調査した結果100%満足の声と、引き続き当事業による整備に期待する声を頂きました。今後も優先度の高い生活道路から整備し、地域の理解を促進していくこととしています。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	工事の請負	指名競争入札	有限会社 成平建設	4,644,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無	

- (注) ① 事業ごとに作成すること。
 ② 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 ③ 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。
 ④ 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 ⑤ 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等をできる限り数値を用いて記載すること。
 ⑥ 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 ⑦ 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。